

令和2年度 地方創生応援税制活用事業評価書

本市では、水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）に位置付けた事業について、幅広く地方創生応援税制を活用するため、新たに令和2年度～令和6年度を事業期間とする地域再生計画「水戸市まち・ひと・しごと創生推進計画」について国の認定を受け、積極的に財源確保に努めながら、集中的に推進している。

1 評価について

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）の評価（案）資料1-②のとおり

2 活用事業の概要について

令和2年度については、6事業に対して、企業8社から合計68,400千円の寄附があった。それぞれの事業における実績、今後の取組方針等については、以下のとおりである。

事業名	令和2年度の内容・実績	課題と令和3年度取組方針
伝承の味「水戸のわら納豆」を未来へつなぐプロジェクト 令和2年度事業費 予算額：2,300千円 決算額：1,923千円 担当課：農政課	わら納豆用わら苞生産体制の強化として、水戸市わら納豆推進協議会に対する助成を通じ、わら苞用稲わらの生産に取組む農業者の圃場にパイプハウス2棟、結束機1台の導入を図った。わら納豆の販売促進に向け、水戸京成百貨店におけるお歳暮販促会場（令和2年11月）及び同百貨店レストラン街での「三福（ふくゆい/梅、福藁/納豆、ふくまる/県産ブランド米）」を使用した限定メニューの提供（令和3年3月）に際し、「福藁プロジェクト」のパネル展示等によるPRを行った。 （寄附企業・寄附額） 常総開発工業(株) 400千円	（課題） 当初計画していた稲わら供給量を達成するため、生産農家における稲わら保管用ハウスの拡大が必要である。 （対応方針） ハウス設置用地の確保に係る調整を進め、生産体制の構築に取り組むほか、コロナ禍に伴う観光客の激減によるわら納豆の販売落ち込み等を踏まえ、事業内容の検討を行うなど、わら苞の安定的供給に向けた取組を進める。
東町運動公園体育館集客力向上プロジェクト 令和2年度事業費 予算額：150,000千円 決算額：65,180千円 （繰越：83,320千円） 担当課：体育施設整備課	（実施内容・実績など） 東町運動公園体育館へのコンベンションの誘致を推進するため、体育館メインアリーナに多様な懸垂物を吊るすことができるトラスフレーム及び日本最大級の大型映像装置を設置し、迫力ある演出効果を生み出せる魅力ある施設として、スポーツにとどまらない幅広い利用の促進を図ることにより、多様な交流、にぎわいを創出し、まちなか全体の活性化につなげていく。	（課題） 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて、施設の閉鎖、大規模大会・イベント等の中止に加え、観覧者の人数制限等を行っており、アリーナ活用の促進及び来場者の増加を図ることが困難な状況となっている。 （対応方針） 幅広い活用促進に向けた施設の機能向上を図るため、大型映像装置等の整

事業名	令和2年度の内容・実績	課題と令和3年度の実行方針
	<ul style="list-style-type: none"> ・ アダストリアみとアリーナ来場者数 122,527 (人/年) ・ 観光交流人口 県にて集計中 (人/年) ・ 誘致活動によるコンベンション開催 57 (件/年) <p>(寄附企業・寄附額)</p> <ul style="list-style-type: none"> (株)グロービス 30,000 千円 (株)グロービス・キャピタル・パートナーズ 10,000 千円 (有)水戸茨城イニシアティブ 10,000 千円 	<p>備を完了させるとともに、コロナ禍においても、施設の利用を促進するため、主催者等と連携し、感染症対策を講じながら、大規模大会やイベント等の開催に向けた調整を行う。</p>
<p>安全な住環境づくり (浸水被害対策の推進事業)</p> <hr/> <p>令和2年度事業費 予算額: 39,545 千円 決算額: (繰越)</p> <hr/> <p>担当課: 建設計画課 (河川都市排水課)</p>	<p>(実施内容・実績など)</p> <p>千波町南台流下機能改善事業 バイパス管の設置工事等により、雨水排水の流下機能を改善する。</p> <p>○工事内容 大雨時に地区内で発生する雨水を貯留型排水路において流量調整後、新設のバイパスルートを経由して、下流の千波公園せせらぎ広場の下池に雨水を放流し、浸水被害の軽減を図る。</p> <p>貯留型排水路 L=32.4m バイパス管 L=24.1m</p> <p>(寄附企業・寄附額) 第一カッター興業(株) 5,000 千円</p>	<p>(課題)</p> <p>急速な都市化の進展や近年多発している局地的な集中豪雨により、市内各所において、浸水被害が発生しており、早期の浸水被害の軽減・解消を図る必要がある。</p> <p>(対応方針)</p> <p>着実に浸水被害の解消を図るため、財源確保に努めながら、効果的かつ効率的な雨水対策を進め、安全・安心に暮らせる災害に強い都市基盤づくりに取り組む。</p>
<p>安心して医療サービスを受けることができる環境づくり (水戸市医師修学資金貸与事業)</p> <hr/> <p>令和2年度事業費 予算額: 15,300 千円 決算額: 10,600 千円</p> <hr/> <p>担当課: 保健総務課</p>	<p>(実施内容・実績など)</p> <p>医学生に修学資金を貸与し、医師免許取得後、市内で診療行為を行う等の要件を満たした場合には、貸与した修学資金の返還を免除することにより、小児科医、産婦人科医、救急科医の確保を図る。</p> <p>【貸与実績】</p> <p>令和元年: 2人 (小児科, 救急科) 令和2年: 1人 (小児科) 令和3年: 2人 (小児科, 救急科)</p> <p>(寄附企業・寄附額) (株)ウォーターエージェンシー 1,000 千円</p>	<p>(課題)</p> <p>産婦人科医を志望する医学生に本制度を活用してもらうような取組が必要である。</p> <p>(対応方針)</p> <p>市ホームページによる情報発信や高校等へのチラシ配布など、これまでの取組に加え、医療機関や大学病院などと連携・協力し、制度の活用に向けた周知に取り組む。</p>

事業名	令和2年度の内容・実績	課題と令和3年度の方針
<p>豊かな人間性を育む学校教育の推進事業（楽器・書籍の購入）</p> <p>令和2年度事業費 予算額：10,000千円 決算額：（繰越）</p> <p>担当課：学校施設課</p>	<p>（実施内容・実績など）</p> <p>水戸の未来をリードする人材の育成に向け、水戸スタイルの教育をはじめ、快適な教育環境の充実、豊かな人間性を育む学校教育の推進に取り組んでいる。</p> <p>学校における備品、書籍等を充実させ、児童生徒の学習意欲の増進、教育効果の向上を図る。</p> <p>小学校図書・楽器購入 4,400千円 中学校図書・楽器購入 5,600千円</p> <p>※ 予算は令和3年度へ繰越 （寄附企業・寄附額） 水戸証券㈱ 10,000千円</p>	<p>（課題）</p> <p>小中学校等の楽器については、音楽の授業や部活動のほか、地域のお祭り等で使用するなど、頻度も高いことから、優先順位をつけて、毎年更新を行っているが、一部については更新時期を超えるなど、対応が必要な状況となっている。</p> <p>（対応方針）</p> <p>子どもたちの教育環境の向上を図るため、各種団体等からの寄附受入事業を活用しながら、年次的に楽器の更新を進める。</p>
<p>自然資源を生かした交流拠点づくり（植物公園の魅力づくり事業）</p> <p>令和2年度事業費 予算額：3,100千円 決算額：2,040千円</p> <p>担当課：公園緑地課</p>	<p>（実施内容・実績など）</p> <p>平成28年度より、養命酒製造㈱と「薬草を活用した官民協働事業に関する協定」に基づき、薬草に関連する資源を活用した魅力向上に取り組んできた。</p> <p>令和2年度は、「水戸 養命酒薬用ハーブ園」の整備と展示用花車の作成を行った。 （寄附企業・寄附額） 養命酒製造㈱ 2,000千円</p>	<p>（課題）</p> <p>令和2年度で協定の締結期間が終了した。今後は、協働事業の成果を生かし、薬用ハーブ園のさらなる展示の充実と活用が課題である。</p> <p>（対応方針）</p> <p>ハーブ園について、4月にリニューアルオープンした熱帯果樹温室の展示と関連付けを行いながら、展示の充実を図るとともに、水戸の歴史と合わせて薬草について分かりやすく学ぶことができる機会を提供し、植物公園の魅力向上を図る。</p>